No. NO. 1
Date

再び ワイスホルン(1,045M)へ
東尾根コース

日程：2020年4月11日(土)
天候：曇りのち晴れ
参加者：CL 藤木・SL 宇佐美
西井・笹山・宇田・太田・増川・八重樫、(8名)

先週(4日5日)の南東尾根コースは、強風の為、標高930M辺りで撤退しました。今日は東尾根コースを攻めます。
全員、マスク着用で 伊達尾の駅を出発。時々、車内の換気をして、ウイルス対策、いつの時も安心・安全も心掛けているんです。

8:30：花園温泉通行止め駐車場
スキーを担いで歩くこと15分、橋を渡った所から
8:45：スキーをはいて登山開始
薄曇りの無風、とても穏やかです。
シールにたっぷりワックスを付けてきたので
滑る様に歩けます。
10:00：小休　標高925M辺り
前方に大斜面、その向こうに、真白な
ピークが見えています、
山頂はその後ろにあるそうです。
左側には、ゴツゴツしたイワオヌプリその並びに
アンヌプリ、北斜面が見えています。
後ろには羊蹄が そびえています。
急に暗くなり風がでてきました、細い雪も
降り出して視界が悪くなってきました。
リーダーの指示で ルート旗を立てながら登ります
この先は急登の連続です。
休憩中に追い越して行った青年が、もう、
みんな所に、随分先を登っています。
トラバースは要注意、気が抜けません、
やっとポコに出ました。山頂はもうすぐ
ですが かすんで見えません。

橋を渡り東尾根に取り付き白樺林の中を登高

羊蹄山を背にCont595m付近の緩い尾根をのぼる

旧ワイススキー場リフト終点を見ながら山頂を目指す

視界不良＆風強しの中、山頂を踏む

11:00： 頂上 着 〃 セッター

視界ゼロ、何も見えません

証拠の写真だけ撮り、ポコまでシールを付けたまま降ります。

11:30 シールを外し 下山準備 完了

いつの間にか視界がよくなってきました。

リーダーを先頭にトロップ・イン!!

皆、それなりに順調に滑降して行きます、トラバース気味に大斜面を降りると、U氏がトップで滑降、ビデオも撮るとのです。カメラを構えているU氏の所迄 次々と皆 壮快に滑降して行きます。

自分も気分良く と思いましたが スキーが ひっかかり 転倒! すると「みんな 転んでる!!」と後ろからNちゃんの声、見回すと、他にもいました。

上達の早いNちゃんは慎重に滑って行きました

「若いって、いいネ」

山頂下の前峰から東斜面を滑る

11:45 標高 780 M辺り

段々、晴れてきて、春の日射した感じながらの昼食タイム

12:15 下山

12:30 登山口 着

行程タイム 登り 2時間30分

下り 1時間30分

いつもですが、登りは苦しくてしんどく、滑り始めは緊張感でいっぱいです。転んでも、降りてみれば あ〜楽しかった!! となります。今回もそうでした。

リーダー いつも楽しい山行 ありがとうございます。

皆さん お世話になりました。

（八重樫 記）

ワイスホルン山頂にて『ついに憧れの山頂に登りました』